



藤 野

札幌市立藤野中学校だより

2026年度 第 7 号

令和 8 年 10 月 21 日

<http://www.fujiino-i.sapporo-c.ed.jp/>



生徒一人一人のパワーを感じた学校祭 ～PIZZAの完成～

校長 工藤 真嗣

9月18日（金）に、第44回学校祭が開催されました。大変お忙しい中、学校に足を運んでいただき、子どもたちの活躍をご覧になられた保護者・地域の皆さま、また、子どもたちの活動をご家庭で温かく見守り励ましていただいた保護者の皆さま、ありがとうございました。

今年の学校祭のテーマは「PIZZA」でした。これは、ピザの上のチーズのように成長するという意味でしたが、本当に生徒一人一人がチーズのような粘り強さを発揮し、大きく成長したと感じています。この成長は、当日の発表だけではなく、準備活動から当日の発表、そして、「学校祭反省～学校祭を終えて 各部門の皆さんへのメッセージ～」まで含めた活動全体を通して、大きく成長した、持てる力を出し切っていた、ということです。

各発表を振り返ってみますと、まず3年生ですが、ステージ発表は、それぞれ出演者の「個性」が存分に発揮された発表で、なにより出演者が楽しく取り組み、観客を楽しませていたのが印象的でした。また、リサーチAの「ねぶた祭」は、巨大ねぶた頭像の迫力がすごくて、写真撮影スポットもきれいで良かったです。リサーチBの「みんなでできるスポーツ展」は、いろいろなスポーツについて調べたり考えたりしながら、実際にスポーツを楽しむことができました。巨大モルックがありました。制作が大変だったのではないのでしょうか。

2年生のステージは、出演者の皆さんの活躍もさることながら、大道具・小道具担当の皆さんも、劇のシチュエーションをいろいろ考えて制作していました。リサーチAの「ギネス世界に挑戦」では、体験型のイベントで、観覧者が楽しめるような工夫がありました。リサーチBの夏祭りは、まさに縁日の雰囲気満載で楽しかったです。

1年生のステージは、本番何日か前の練習を見たときは、本番に間に合うかハラハラしましたが、本番ではちゃんと間に合わせてきて、底力を感じました。また、リサーチAの「かわいいの裏側ときたないのその先」では、校外学習で学んだことを、とても分かりやすくまとめ発表していました。リサーチBの「知識の器を広げよう」では、chromebookなどで調べたりしながら、日頃の学習を発展させ、多くの学びにつなげていました。

美術部の発表は、さすが美術部だなあと思わせてくれる素晴らしい作品ばかりでした。また、吹奏楽部は、観客を楽しませてくれるステキな演奏でした。

そして、生徒会役員・実行委員会の皆さんは、学校祭テーマやシンボルマークの募集、オープニング・エンディング、幕間など、学校祭全体のプロデュースを行い、楽しませてくれました。

ここで紹介できなかったこと、例えば、各学年のリサーチ部門での看板製作や装飾などを頑張った人、ステージ発表を支えた企画・脚本、監督、音響、照明などに携わった人など、本当にみんなが活躍していた学校祭でした。

さらには、各部門の皆さんへのメッセージも、みんなの活躍を認め、たたえ合う内容で、とても良かったです。生徒の皆さんにとっていい思い出になったのではないかと思います。この成果を、今後の活動に結び付けていくことを期待しています。

～＊～＊ 学校祭を終えて、生徒の作文をご紹介します。～＊～＊

1年生 リサーチA部門 生徒作文

初めての学校祭で、時間の使い方が難しかったけど、完成して良かったです。リサーチ部門で、調べることが多かったけど、たくさん新しいことを知ることができて良かったです。他の人と話をして、物を作ることは大変だけど楽しいことだと思いました。部門リーダーとして、話を進めるのが大変だったけど、すごく勉強になったから立候補して良かったです。最初は知らない人がいたから、大丈夫かなと思っていたけど、知らない人ともたくさん話ができて良かったです。各科目でとてもすごいものを作っていて、全力で作っているのがわかりました。他の人と話し合ってもものを作っていくことは、とても楽しいことで素晴らしいことだと改めて思いました。また来年も楽しく学校祭の準備ができたらいいなと思いました。

1年生 リサーチB部門 生徒作文

自分のグループは、駒岡清掃工場についてでした。最初は全然進まなかったけど、途中からもう一回最初からやり直して焼却についてやクレーンについてしっかりやって、何とかみんなで協力して頑張りました。学校祭前の2日間は自分はいなかったけど、いる人で頑張ってくっていました。当日もみんなが自分の担当の時間をしっかり守れていたのよかったです。来年は2年生だから、2年生らしい作品をつくりたいです。

当日はみんなが笑顔で楽しそうに色々な所をまわり、担当の時間に全員間に合うように行動していてよかったと思うし、トラブルなく終わったのが何より良かったです。このまま2年生になっても3年生になっても、トラブルなく楽しく時間を守って最高の作品を作れるといいなと思いました。

1年生 ステージ部門 生徒作文

最初は本当にステージが完成するかどうか疑問で、期間は短く劇をしっかりやれるか不安でした。しかし、練習を重ねていくうちに楽しくなり、最終的には、かなり人間として成長できたと思います。劇をきちんと発表できた達成感と他のクラスの人たちと協力して作り上げた達成感、両方を得ることができました。この学校祭のステージ部門活動で、劇は一人だけでは絶対に完成しないもので、良い作品にすることは難しいけれど、たくさんの人の力が全て合わさるととても良い作品ができるんだと学ぶことができました。さらに、コミュニケーションなどの交流の仕方も学ぶことができました。短い期間でしたが、普段かかわれない仲間ともしっかり話をして仲を深められたと思います。本当にステージで良かったと自分自身で思えました。またステージをやりたいと思える体験ができました。学んだことが活動でたくさんありました。



「学校祭で学んだこと」

2年生 リサーチA部門 生徒作文

私が今年の学校祭で学んだことは、みんなで協力することです。特に大事だと思ったのが、自分の仕事が終わっていたり、自分の仕事じゃなかったりすることでも、率先して行うことです。その方がより良いものを作ることができたり、時間内に仕事を終えることができていたりして、色々効率良くすることができました。

また、準備期間の間だけでなく、学校祭当日も協力し合うことで、さらに学校祭を楽しむことができたり、楽しむだけではなく、協力することが大事だということを改めて学んだりすることができました。

自分から率先して動いたり、発言したりするなど、今回の学校祭で学んだことを日常に活かしていきたいと思います。

「新しい学校で初めての学校祭」

2年生 リサーチB部門 生徒作文

新しい学校で分からないことがたくさんある中、新しい友だちと仲良く協力して初めての学校祭を楽しく終えることができました。新しい場所で自分から話しかけることができませんでした。相手から話しかけてもらって仲良く助け合いながら取り組むことができました。わからないところを自分から友達や先生に聞いたりして、自ら解決しようと乗り越えることができました。自分のやらないといけないことを先に片付け、余った時間に友達を助けることができて良かったです。自分からゴミ捨てに行ったり、先生のお手伝いをしたり、自分から取り組むことができました。無駄話をしないで集中して取り組むことができました。

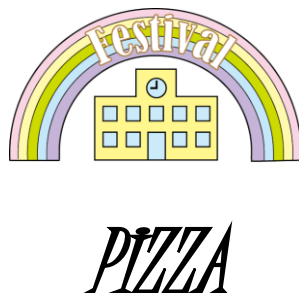
新しい場所で最初は不安でしたが、友達が優しく笑顔で話しかけてくれてすごく嬉しかったです。これを機にもっと仲良くなっていきたいと思いました。

「学校祭の目標と振り返り」

2年生 ステージ部門 大道具・小道具 生徒作文

私の学校祭の目標は、「人の話を聞く」ことです。この目標を達成できたかできていないかと言うと、できたと思います。最初は、先生の話の聞いたり、リーダーの話の聞くことがあまりできなかったと思うけど、だんだん「きちんと人の話を聞こう。」と思い、ちゃんと話をしている人の方を向いて話を聞くことができました。全体でみると、自分と同じように、数日たっていくとどんどん話を聞ける人が増えたと思いました。

この学校祭活動を通して、改めて人の話を聞くことの大切さを実感しました。今後からは無意識に人の話を聞くようにしていきたいです。



「学校祭で学んだこと」

2年生 ステージ部門 役者 生徒作文

学校祭を通して思ったことが三つあります。一つ目はリハーサルと本番の違いです。リハーサルではできたのに本番ではめっちゃセリフがとんで前までできたことができなくなったりしてとても悔しかったです。二つ目は準備です。今回は去年と違って準備期間が短いのにあせりが全然なくて先生に言われてやっと気付きました。野球もそうだけど何事にも準備が大事なんだなと思いました。三つ目は協力です。他のクラスの見慣れないメンバーがいて自分は人見知りだから緊張しちゃいました。一人一人の役割があったからこそ、この作品ができたんだと思います。演者と大道具、小道具、音響全部が頑張っているいい作品ができたと思うから、その努力を他のところでも頑張りたいです。来年もステージにしたいです。それでもっといい作品を作りたいです。

「中学校最後の学校祭」

3年生 生徒作文

中学校最後の学校祭、私は三年間の中で最も楽しかった学校祭でした。ねぶたを作ったりサーチAチーム、世界のスポーツがテーマのサーチBチームは、短い準備期間の中でも仲間と共に、それぞれの作品を完璧に作り上げてきました。また、ステージ部門では、みんなが歌を歌って客席を盛り上げている姿を見て、最後のトリにふさわしい、これぞ学校祭という雰囲気を感じました。そして、この学校祭そのものを企画した生徒会は、少ない人数でありながらも、学校祭テーマでもある「PIZZA」の模型を作り上げました。

準備期間が約五日間しかないという厳しい日程の中で、どの部門も大変な中、みんなと協力して、そして何より笑いあっている姿を見たとき、私はこの学校祭は絶対に成功すると確信しました。そして当日、その確信は私の中で忘れられない思い出になりました。

～*～* 11月の主な行事予定 ～*～*

*詳細は行事予定表で御確認ください。

2日(月)	完全下校 部活動一斉休養日	17日(火)	3年生進路相談日／教育相談日
3日(火)	文化の日	18日(水)	3年生進路相談日／教育相談日
4日(水)	進路説明会(15:00～) 3年1組バイキング給食		3年3組バイキング給食 3年生進路写真撮影(6校時)
5日(木)	2年生食指導①	19日(木)	3年生進路相談日／教育相談日
6日(金)	1・2年生授業参観(5校時) 1・2年生学年懇談会 3年2組バイキング給食		5組食指導／5組5時間授業
9日(月)	2年生食指導②	20日(金)	完全下校／会議日
10日(火)	教育相談アンケート実施	23日(月)	勤労感謝の日
11日(水)	3年生学力テスト総合C	24日(火)	3年生進路相談日／教育相談日
12日(木)	2年生食指導③ 学年代表委員会／常局委員会	25日(水)	3年生進路相談日／教育相談日
		26日(木)	3年生進路相談日／教育相談日
13日(金)	5組5時間授業 全校代表委員会	27日(金)	5組5時間授業



5組は校外学習に行ってきました



5組担任

齋藤 友仁

今年度も早くも半年がたちました。新年度を迎え、新しい環境に緊張している姿が懐かしく思えます。この半年の間でも様々な成長が見られました。はじめは人前に出て恥ずかしさのあまり、なかなか喋れなかった生徒も今では堂々と発表できるようになりました。「僕これやりたいです!」と活発な意見や挑戦ができるようになった生徒。苦手なことに対しても弱音を吐かずに頑張るようになった生徒。日々の学校生活や学年ごとの行事を終え、少しずつ逞しくなっています。特に3年生は進路活動が本格化する時期で将来のために一生懸命、準備をしている姿は下級生にも良い影響を与えています。

そして、クラスでは何となく上級生を中心に役割分担ができ、グループ活動ができるようになってきています。その中で、9月2日(火)に5組の校外学習が実施されました。バスや地下鉄、JRを使い青少年科学館・サンピアザに行き、プラネタリウムで星について学んだり公共交通機関の乗り方、買い物を体験したりすることができました。今回は事後学習で書いた生徒の作文を紹介いたします。

「楽しかった校外学習」

2年5組

代表生徒

9月2日(火)に5組の校外学習で青少年科学館とサンピアザに行きました。そこで心に残った出来事は三つあります。

一つ目は、プラネタリウム鑑賞です。星の動きが季節によって違うことや太陽のしずむ時間がわかりました。二つ目は、ななめの部屋です。部屋がななめになっているので立っているのが大変で、出たときに感覚がななめになっている感じがしました。三つ目は、鏡のエリアです。足が細くなったり太くなったりしたのがおもしろかったです。

校外学習を通して学んだことは、地下鉄のきっぷの買い方です。今度は自分一人で買ってみたいと思いました。

『防災講話』

～ 大雨災害について ～

10月13日(火)は、国際防災の日でした。この日の午後、札幌管区气象台の方にお越しいただき、『防災講話』を行っていただきました。5時間目は、大雨に関する講話をしていただき、かつて札幌で起こった大雨の被害についてお話を聞きました。

6時間目は、学級内のグループでワークショップを行い、大雨時の避難についての話し合いを行いました。

どのグループも真剣に話し合い、万が一に備えた結果を得ることができました。最後は抽選で選ばれたグループが発表しました。

